

六条地区の誇り

緑もゆる里 六条



六条地区は、教育事業に力を入れていることが特徴。中でも、各界で活躍する地区出身者を講師に招き、小学校の児童が学ぶ「教えて先輩」が特徴的。この講座の前身となる「達人に学ぶ」の第1回の講師は東京で活躍していた故稲村雲洞さん。以降、バイオリニストの戸田弥生さんなど、全国的に活躍する多彩な人が講師となっている。こうした達人を多く輩出していることが地域の誇りで、講師陣に続く人々を育む「種まき」として事業を継続しており、一昨年からタイトルを「教えて先輩」に改め、若手を中心に講師を招いている。



六条地区は、田園が広がり、主な産業は稲作である。そこで、子どもたちに、稲作を体験させて米作りを理解するとともに、その大変さ、ひいては働くことの大変さを実感してもらう。春の田植え、秋の稲刈り、稲の生育観察を行っている。



「六条っ子田」で自ら田植え、稲刈りをし、収穫したもち米を用いて、六条小学校の児童全員で餅つきを行う。苦勞して農作業をし、収穫したこと、そしてお米となり、お餅になって、おいしく食べられることに感謝をする。



緑もゆる里六条委員会 会長
中山 眞治さん

自治会連合会長だった平成13年から、地域づくりの活動に取り組む。「昔から六条地区は小学校を中心に活動し、子ども中心のまちづくりを行っています」とのこと。「教育を大切にする伝統を守っていきたい」と話す。

六条公民館

住 所／福井市天王町43-4
電 話／0776-41-1001
交通機関／京福バス「下六条」バス
停から徒歩3分